

# 長野県自然保護レンジャー設置要綱

	平成13年3月29日	12環第526号
改正	平成13年6月1日	13環第126号
	平成14年4月1日	14環第9号
	平成15年4月1日	14環第502号
	平成29年4月1日	28自保第333号
	令和3年3月31日	2自保第373号

## (目的)

第1条 県民の参加と連携による自然環境の保全を推進し、自然公園等の保護及び適正な利用並びに自然環境の保全に関する意識の高揚を図るため、長野県自然保護レンジャー（以下「レンジャー」という。）を置く。

## (定義)

第2条 この要綱において、自然公園等とは、国立公園、国定公園、県立自然公園、県自然環境保全地域、郷土環境保全地域、その他自然環境の保全に関し必要と認める地域をいう。

## (活動)

第3条 レンジャーは、自然公園等を巡視し、次の各号に掲げる活動を行う。

- (1) 自然公園等の利用者に対し、動植物その他景観の保護、施設の利用等について適切な指導を行うこと。
- (2) 自然公園等に関する状況について情報を提供すること。
- (3) その他自然環境の保全に関し、必要な活動を行うこと。

2 レンジャーの活動する区域は、地域振興局を単位として、レンジャーごとに知事が定める。

## (委嘱)

第4条 レンジャーは、次の各号に該当する者で長野県自然保護レンジャー申込書（様式第1号）を提出したもののの中から、知事が委嘱する。

- (1) 活動しようとする地域の自然環境について理解に努め、積極的に活動できる者
- (2) ボランティア活動として、自然公園等の保護及び利用の指導にあたる熱意を有する者
- (3) 年間10日以上活動区域の巡視のできる者
- (4) 研修会、連絡会議に原則として出席できる者
- (5) 年齢20歳以上の者
- (6) レンジャーとして委嘱されている者にあつては、第11条規定の活動報告書提出実績のあるもの（委嘱期間が1年に満たない者を除く）

2 知事は、前項各号に該当し、かつ、当該地域の自然公園等の実情を熟知している者を、必要に応じて、市町村長の推薦により委嘱することができる。

## (定員)

第5条 レンジャーの定員は別に定める。

## (委嘱期間)

第6条 レンジャーの委嘱期間は3年とする。ただし、期間の途中で委嘱した者については、次回改選期までとする。

(委嘱の取消し)

第7条 知事は、レンジャーが次の各号のいずれかに該当する場合には、その委嘱を取り消すことができる。

- (1) 本要綱に定める活動を怠り、又はレンジャーとしてふさわしくない行為を行ったと認められる場合
- (2) 本人又は親族からレンジャーを辞退する旨の申出があった場合
- (3) 転居等により、本人との連絡が取れなかった場合

(報酬)

第8条 レンジャーは無報酬とする。

(留意事項)

第9条 レンジャーは、次の各号に掲げる事項に留意して、活動に当たらなければならない。

- (1) 巡視に当たっては、別に貸与する腕章を着用し、並びに身分証明書(様式第2号)を携帯し、原則として複数人で行動するよう努めること。
- (2) 指導に際しては、利用者の人格を尊重し、差別的な取扱いや、不快の念をいだかせることのないように柔軟な態度で接すること。

(運営)

第10条 地域振興局長は、レンジャーの意識及び資質の向上のため、委嘱式及び研修会を行う。

2 地域振興局長は、レンジャー相互の連携を図り効果的な施策を推進するため、連絡会議を開催する。

(報告)

第11条 レンジャーは、当年度の活動状況に関する長野県自然保護レンジャー活動報告書(様式第3号)を作成し、翌年度の4月30日までに、活動する区域を管轄する地域振興局長に提出する。ただし、緊急を要する情報については、速やかに報告するものとする。

2 地域振興局長は、レンジャーから提出された活動報告書を取りまとめ、速やかに知事に報告する。

3 知事及び地域振興局長は、レンジャーからの報告に対しては、適宜対応するとともに、必要に応じその結果をレンジャーに報告するものとする。

(補則)

第12条 この要綱の実施に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年3月31日から施行するものとする。

※証明書番号  
ここには記入しないこと

長野県自然保護レンジャー申込書		
ふりがな		(写真貼付) 正面上半身 無帽、6ヶ月以内に撮影したもの。 (3cm×2.5cm)
氏名		
生年月日	昭和・平成 年 月 日生(満 歳)	
申込区分	1 新規 2 継続等(※委嘱歴を以下に明記願います。) 【委嘱歴】1期/2期/3期/4期/5期/6期/7期(証明書番号 )	
現住所	〒 -	
電話番号	( ) -	(自宅・勤務先・その他)
FAX番号	( ) -	
e-mail	@	
その他連絡先	( ) -	※昼間連絡可能な連絡先をご記入ください。
自然関係指導員等	1 自然公園指導員 2 自然観察インストラクター 3 希少野生動植物保護監視員 4 自然観察指導員 5 ライフウォッチャー・ターズ 6 その他 [ ]	
活動希望区域	_____ 地域振興局管内 主として活動を考えている地域 (活動区域一覧表の番号)	
<b>活動に対する考えや実績</b> 自然保護のあり方、今まで行ってきた活動、活動地域の問題点等、自然環境の保全に関して、あなたの意見や提案、これまで行ってきた活動等をお書きください(※新規申込みをされる方は、必ずご記入ください。)		
◎上記のうち、証明書番号、氏名、活動区域(決定後の区域)について、県のホームページに掲載することを承諾します。 署名 _____		

<要件自己チェック表>

要件	可否
(1) 活動しようとする地域の自然環境について理解に努め、積極的に活動できること。	
(2) ボランティアとして、自然公園等の保護及び利用の指導にあたる熱意があること。	
(3) 少なくとも年間10日以上活動区域の巡視ができること。	
(4) 研修会、連絡会議に原則として出席できること。	
(5) 年齢20歳以上であること。	
(6) レンジャーとして委嘱されている者にあつては、第11条規定の活動報告書提出実績のあること(委嘱期間が1年に満たない者を除く)。	※新規申込者は記入不用

9cm

<b>身分証明書 第000号</b>	
下記の者は長野県自然保護レンジャーであることを証明する。	
氏名	〇〇 〇〇
委嘱期間	自 XX年X月X日 至 XX年X月X日
長野県知事	〇〇〇〇 <b>印</b>
	写真

5.5cm

長野県自然保護レンジャー活動報告書

証明書番号		氏 名					
活動した公園 (保全地域)名							
活動月日	活動内容及び特記事項				指導 件数	指 導 動植物 施 設 そ の 他	情 報 提 供 そ の 他
	活動日数                      日				件数 合計		